

ふれあいの橋の会

REPORT よなご



訪問日 2025年10月2日(木) 14:00~15:30

訪問先 グループホーム かみごとう 米子市両三柳 1374

出席者 【委員】 田平 敏雄、福谷 武彦、三島 峰子

【よなごエリア】西岡 利香(グループホームかみごとう管理者・課長)

【法人本部】 荒井 祐二(監事)



■施設の現況

開会(荒井)：本日は、3ユニット(定員27名)を運営するグループホームかみごとうを見学していただきます。はじめに施設の現況を管理者から報告してください。委員の皆さんには、配布しています評価表に基づき、施設内外を点検し、具体的な提言をお願いします。

西岡課長：グループホームかみごとうは、認知症対応型の事業所です。1階に2ユニット、2階に1ユニットを配置。男性4人、女性23人が入居。現在40人が申込み・待機中で半数が男性。入居者の介護度が重度化しており、特養への住み替えが必要な人が多くなっています。重度のケアと認知症ケアが必要な人に分かります。住み慣れたグループホームで最期までと考える家族も多いです。特定技能生は、現在インドネシアから2人が勤務しています。10月に1人、12月に1人を更に配置する予定です。明るい性格で入居者からも親しまれています。

9月29日(月)は、グループホームの敬老会を開催しました。会場のレストランアザレアコートには、ご家族12人も参加され、ケーキセットやコーヒーで交流しました。なんぶ幸朋苑のひよっこ隊の皆様やキッズタウンかみごとうの園児が元気いっぱいの歌や踊りを披露してくれました。



大変盛り上がりました。

保育園児と高齢者の世代間交流

西岡課長：8月は、夏祭りを開催しています。夏休み期間であり、日野高校、境港総合高校、米子南高校の生徒が来訪。9月は、鳥取大学医学部の学生が実習で来訪して交流を深めました。施設内にこもりがちな入居者に、できる限り外部との交流を増やしたいと考えています。男性の入居者が少なく、興味関心を持っていただく取り組みがないか検討中です。

田平委員：他法人で、パチンコ台を置いている施設を見ました。囲碁や将棋もいいかもしれません。入居者の年齢構成は、どうなっていますか。

西岡課長：80代と90代が中心になりますが、53歳の若年性認知症の方が入居されています。日々、精神的な葛藤があるようで、職員は温かく見守っています。

田平委員：テレビで、高血圧の人は認知症になりにくいと話していましたが、どうでしょう。

三島委員：口腔衛生の観点ですが、歯周病になると、いろいろな病気が発生しやすいようです。

西岡課長：入居者の皆さんの健康管理は、月2回のひだまりクリニックの往診、在宅クリニックの往診、栄養管理、健康管理、口腔衛生管理など専門の指導・助言をいただいています。

福谷委員：7月に腰椎圧迫骨折で入院された方がありますが、ベッド柵はしないですか。

西岡課長：身体拘束に繋がりますので、ベッド柵はしません。転倒防止策として、センサーマットや眠りスキャンなどを設置しています。

三島委員：認知症の場合、会話がしにくい人があると思いますが、どうされていますか。

西岡課長：職員は入居者の状態を常に観察しています。表情やアイコンタクトでも意思疎通を図っています。

田平委員：高齢者施設では、日々何が起こるか分からないので、職員の皆さんは大変ですね。

西岡課長：食事の際では誤嚥による窒息、ベッド移乗時での転倒、転落など、常に危険性があり、職員は真剣に取り組んでいると思います。

福谷委員：介護度が重度化すると誤嚥性は、死に至ることもありますので、細心の注意が必要です。

西岡課長：ご利用者に安心して暮らしていただけるよう、万全な対応を心がけてまいります。



■施設内外の点検・提言

荒井監事：1，2階の居室やリビング、庭の植栽状況などを見ていただきました。配布しました評価表（①建物、施設内、周辺 ②職員の態度、待遇 ③ご利用者へのサービス ④その他）のチェック項目を照合し、気づいた点を指摘してください。

田平委員：一番気になったのは、**高木になった樹木**です。開設当時から植栽されている桜が2階の屋根を超える高さになっています。紫陽花も枝切りがされていないので、大きく育っています。シルバー人材センターに依頼しても、高木過ぎて対応できないでしょう。専門の業者に相談し、樹木の整理をしないといけないと思います。除草作業などは、ボランティアでもできると思います。

西岡課長：職員では対応できず、大きな課題と捉えています。除草作業は、ボランティアの人が来苑されていましたが、猛暑が続きましたので、中断しています。

福谷委員：桜の木の枝が2階の雨どいにかかっていますので、強風が吹けば壊してしまうと思います。冬には雪が降ってそれによる被害も想定されます。早めに対応されたほうがいいでしょう。

三島委員：樹木の管理は、計画的に対応しておかないと、伐採費用、処分費用などが嵩み、大きな金額になります。まずは、専門業者に相談されることをお勧めします。

田平委員：施設内を巡回しましたが、暗く感じました。

福谷委員：他の施設に比べて**照明が暗く**、廊下幅が狭いので圧迫感があります。
照明の**LED化**はまだですか。

西岡課長：まだLED照明の切り替えはできていません。

福谷委員：計画的に実施されるようお願いします。入居者の皆さんの様子を見ましたが、それぞれが自分のしたいことを選択されていました。職員の皆さんが入居者に声掛けをされていました。明るくていい感じでした。リビングには元気な人が集まっていたと思いますが、他の人はどうされていますか。



西岡課長：介護度が高い人も入居されています。居室のベッドで休んでいる人もおられます。

三島委員：食事は居室とリビングに分かれますか。

西岡課長：可能な範囲で、リビングで提供するようにしています。

福谷委員：男性職員も配置されています。同性介助を希望される人があると思いますが、どうですか。

西岡課長：夜勤は1ユニット1名の配置となりますので、少し困ることがあります。

福谷委員：入居者の服装を見ましたが、皆さんがきちんとされており、清潔感がありました。

三島委員：髪もきちんと染められていましたが、どのようにされていますか。

西岡課長：移動理美容車「ハッピー号」を利用する人や行きつけの美容院に行かれる人もあります。

三島委員：年齢を重ねても、身だしなみは大事ですね。

西岡課長：毎朝、化粧をされる入居者もおられます。

福谷委員：入居者27人の健康管理は、クリニックの往診などで維持できていると思います。人が生きていくうえでは、いろいろな人との関り、交流が大事です。地域との交流は、どうですか。

西岡課長：8月には住吉区の夏祭りに参加しました。9月にはキッズとの交流もしましたが、近くに公民館などがあればもっと交流ができと思っています。

福谷委員：私は、社会福祉法人養和会の評議員をしています。米川を挟んで養和病院がありますので、交流を深められたらどうですか。

田平委員：職員の対応を見ましたが、入居者への接し方、私たち訪問者に対しても、明るく笑顔で挨拶されていましたので問題ありません。

三島委員：どこも掃除が行き届いており、掲示物も良かったと思います。



■まとめ

荒井監事：グループホームかみごとうの課題としては、樹木管理の徹底、照明器具のLED化、外部との交流機会の拡大などが上げられました。それぞれを検討し、具体的な対応をお願いします。

西岡課長：貴重なご提言をいただき有難うございます。今後の施設運営に生かしてまいります。ふれあいの橋の会は、1年に1回の訪問となっていますが、委員の皆様には頻繁にお越しいただき、ご指導をお願いします。本日は有難うございました。

荒井監事：次回は、11月6日（木）14：00～



アザレアコートこうほうえん（サービス付き高齢者住宅）、
デイサービスセンターアザレアコート です。